

# 射水市立太閤山小学校活動報告

## ◆活動取組みの紹介

### ○ なかよし橋の清掃

5月28日（日）にボランティア委員会と太閤山9丁目の児童、保護者が、なかよし橋の清掃を行いました。太閤山消防分団の方々も手伝いに来られ、消防ポンプ車のホースで橋に水を撒いてくださいました。子供たちがブラシやたわしで橋を磨くと、1年間の汚れが落ちてぴかぴかのなかよし橋に生まれ変わりました。子供たちは「とってもきれいになったよ」「地域の人たちと力を合わせて橋がきれいになって楽しかった」と嬉しそうに話していました。



(なかよし橋をブラシで磨いている児童)

### ○ 毎月1日・15日のアルミ缶回収

毎月1日・15日の朝にボランティア委員会の児童が、児童玄関前でアルミ缶回収を行いました。前日に、回収することを全校児童に呼びかけ、回収後には毎回アルミ缶の重さを量り、全校放送でどれだけの量が集まったのかを知らせしました。お便りを作成し配ったり、ポスターを作り掲示したりすることで、集めるアルミ缶の量を増やすことができました。集まったアルミ缶はいみず苑に寄付し、施設で生活している方々が缶をつぶし、金属加工工場に送りリサイクルされます。



(玄関前で回収をする児童)

## ◆ 活動していてやりがいや喜びを感じる時（子供の声）

- ・ボランティア活動を通して、毎日の生活の中でも、SDGsに取り組むことができることを知りました。
- ・アルミ缶回収や募金のことを詳しく調べ、みんなが興味をもてるようなお便り作りを工夫できました。自分たちの呼びかけや行動で、たくさんの方がボランティアに参加してくれてうれしかったです。

## ◆ 来年度に向けて

新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつある中で、触れ合いを中心とした活動を実施することができた。誰かのために活躍できる喜びを味わい、主体的に活動に取り組む姿が見られた。来年は、助け合いの精神が一層育まれるように、子供の思いに沿った活動を工夫していきたい。